

1 これまでの検討経緯

- 熊本駅新幹線口駅前広場（以下、「駅前広場」）において計画値を大きく上回る一般車の流入によりバス・タクシーを巻き込んだ渋滞や危険な乗降等が頻発。
- 渋滞解消、利便性・安全性向上を目的とした再整備（全面改修）にあたり、当委員会をはじめ、ワークショップやアンケート等でいただいたご意見を踏まえ、再整備計画案を作成。

- **地元住民との意見交換**
自治連合会（計7回）
自治協議会（計6回）
校区勉強会（計9回）
- **ワークショップ**
地元住民、駅周辺企業、
駅利用者等 約30名と実施
（合計3回）

- **関係事業者ヒアリング**
タクシー・バス・観光事業者等
へ意向調査
- **アンケート調査**
R2年度：1,618件
R4年度： 349件
R6年度：1,619件

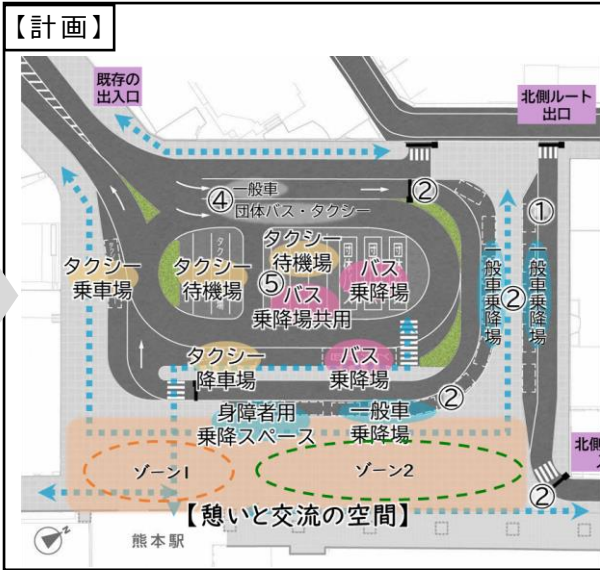
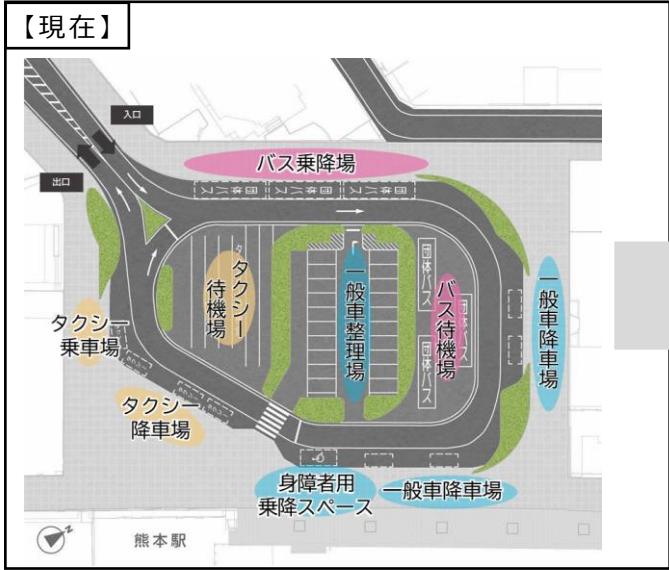


2 再整備計画案の概要

(1) 再整備の考え方

将来にわたり誰もが安全で快適に行き交える駅前広場を目指す。

(2) 再整備計画



- ◆ 交通対策
 - ① アクセスルート新設
 - ② 一般車乗降場増設・ゲート方式
 - ③ 一般車整理場廃止
 - ④ 交通動線の分離
 - ⑤ バス・タクシー乗降場共用
 - ◆ 駅前広場の空間利用
 - 情報発信機能
 - 待合のスポット
 - 多様な使い方ができる空間
 - 緑を感じられる空間
 - 快適な移動空間
- ゾーン1：利用者を出迎える熊本らしさのある空間
ゾーン2：安らぎやにぎわいを感じられる空間

(3) 整備スケジュール

- 令和6年度から駅前広場再整備の基本設計・詳細設計を行い、令和7年度に現在の駅前広場の改修工事に着手し、令和8年度以降の完成・全面供用開始を予定。
- 一般車やバス・タクシーなど交通機能を確保しながら工事を行う必要があるため、段階的な工事を予定。